

LA オートショーのコネクテッド・カー・エキスポが新興自動車企業トップ 10 発表

【ロサンゼルス 2015 年 9 月 14 日 PR Newswire=共同通信 JBN】

*11 月 17 日のコネクテッド・カー・エキスポでトップ 10 を披露

ロサンゼルス・オートショー (Los Angeles Auto Show、<http://laautoshow.com/>) のコネクテッド・カー・エキスポ (Connected Car Expo、<http://connectedcarexpo.com/>) (CCE) は 14 日、「Top Ten Automotive Startups (Top 10) (トップテン・自動車新興企業) (トップ 10)」のリストを発表した。これらの新興企業は、新しい自動車産業の未来を方向付け、自動車の安全性、利便性、面白さを高める可能性から選定された。

CCE 諮問委員会はビジョン、イノベーション、独自の観点、技術採用・成功の可能性を基準にして各社を選定した。トップテンは、自動車業にますます参入しつつあるテクノロジー企業の中で傑出していると判断された。

諮問委員会は Aeris、AT&T、ロサンゼルス市、エレクトロビット、Ellis & Associates、Google、マイクロソフト、Mobile Electronics Group、NVIDIA、Pandora、Strategy Analytics 各企業・組織の幹部で構成されている。

トップテン各社はコネクテッド・カー・エキスポの表彰式で顕彰を受け、そのソリューションが披露される。CCE は LA オートショーのプレス&トレードデー (Press & Trade Days) の一部として 11 月 17 日、L.A. Live にある JW マリオットで行われる。

▽2015 年トップテン新興自動車企業

*Capio は次世代の音声認識・自然言語処理テクノロジーを開発し、ヒトとコンピューターの相互作用を再定義した。ディープラーニングとパラレルコンピューティングの原理で構築された Capio 独自の基本設計概念は、言語認識と文脈理解に比類ないスピードと正確性の結合をもたらす。その結果は、あらゆるタイプのデバイスにつながり、車内の音声作動体験への飛躍的前進を可能にする人間に近い対話インターフェースである。

*Apio Systems 傘下の Driversiti はクラウドベースの状況認識テクノロジー企業で、運転上のディストラクターをドライバー支援システムに転換するモバイルデバイスに焦点を当てている。その特許アルゴリズムは、幅広い運転行動と道路状況を既存のモバイルデバイスで探知し、そのデータをクラウドベースのプラットフォームに送る。そのプラットフォームはリアルタイムでデータを収集・解釈し、安全を保ち逐次更新される有益情報をドライバーに返信する。これは、機械学習をスマートフォン内蔵センサーの絶えず変化する配列と組み合わせることによって達成される。詳しくは <http://www.driversiti.com> を参照。

*Elio Motors は米国の新興自動車メーカーで、現世代ドライバー用のソリューションとして、三輪の個人用輸送車を製造している。Elio Motors は楽しく運転し、きわめて経済的で環境にやさしい個人用輸送の選択肢を提供する。Elio は基本価格 6800 ドルを目標に、最高 84 マイル/ガロンの燃費を達成できるように設計されている。詳しくは <http://www.eliomotors.com> を参照。

*Getaround は時間、日数に応じて安全に車を共有する人々を応援する。その特許コネクテッド・カー・テクノロジー、Getaround Connect(TM)を Assurant の自動車保険補償と合わせ、Getaround は継ぎ目のない楽しい共有体験を生み出した。Getaround のメンバーは近くの車を

手軽に借り出し、自動車、保険、メンテナンス経費を節約できる。オーナーは Smart Fortwo からテスラまで借り手と共有し、毎年数千ドルの副収入を得て、自動車所有の高コストを埋め合わせるとともに、環境にプラスの影響を与えることができる。詳しい情報は <http://www.getaround.com> を参照。

*High Mobility は自動車のユーザープレゼンス対応を強化する。自動車はそのソフトウェアフレームワークのおかげで安全にユーザーを識別し、ウェアラブルやその他のデバイスを通じた交信が可能になる。これには、心拍モニターや FitBit のようなデバイスからリアルタイムで得られる多くの健康データを利用するウェアラブルの自動運転リンク機能も含まれる。詳しくは <http://www.high-mobility.com> を参照。

*子ども向けの乗り物サービス、HopSkipDrive は働く母親でもある 3 人のベテラン専門家によって創設された。彼らは子どもを行くべきところに行かせるストレスを理解し、あらゆる家庭の痛点に取り組む HopSkipDrive を立ち上げた。両親はアプリかウェブサイトを通じてライドを予約すれば、わが子のライドをリアルタイムで追跡できる。CareDriver はいずれも 5 年以上の保育経験があり、TrustLine 登録を通じて指紋を採取されている。HopSkipDrive のプラットフォームは厳格な安全機能を内蔵し、運転スピードやドライブ中の電話使用などをモニターしている。詳しくは <http://www.hopskipdrive.com> を参照。

*Nebula Systems はセキュアなクラウドベースの自動車データ分析プラットフォーム、MECH5(R)を開発し、現代の自動車が生む膨大な未利用データにアクセスする。このプラットフォームは、コネクテッド・カーの大きな関心事である事実上すべての自動車からの主要データ取得制限に取り組み、コネクテッド・カーのエコシステム用プラットフォームになりうるデファクトデータを目指している。詳しくは <http://www.nebulasystems.com> を参照。

*Quanergy はリアルタイムの 3D マッピングと物体検知、追跡、分類のためのスマートセンシング・ソリューションを開発した。コスト、性能、信頼性、サイズという 4 つの主要な商業化基準すべてを満たすよう設計された 3D 飛行時間半導体、LiDAR センサーの大手メーカーである。未来の安全な自動車、自動化ソリューションの提供にとってマッピングはきわめて重要である。詳しくは <http://www.quanergy.com> を参照。

*世界唯一のタッチ式アルコール連動装置、Sober Steering は、飲酒運転を防止するために開発された画期的なテクノロジーである。自動車のハンドルに直接組み込まれたセンサーは、手のひらが触れてから 5 分以内のアルコール検知が可能であることを証明した。事前設定の制限を超えるアルコールが検知されれば、自動車は動かなくなる。ランダムな再テストはドライバーが運転中しらふでいられることを保証する。そのゼロトレランス方式はスクールバス、長距離バス、危険物運搬車、建設車両などの車両群向けに設計されている。詳しくは <http://www.sobersteering.com> を参照。

*半導体レーザーテクノロジー企業、TriLumina は、自動車が見て考え、予測して反応する早く強力かつ費用効率が高い半導体レーザーを開発した。TriLumina は、ドライバー監視センシングアプリである半導体自動レーザーレーダー (LiDAR) 用レーザーとスマート照明製品に集中している。TriLumina のレーザーは使用例が自動車を超えて 3D センシング、ヒトとマシンのインターフェース、ロボットの IR センシング、工業利用、家庭に広がっているため、プラットフォーム・テクノロジーになっている。

CCE 会議ディレクターのアンディー・グリック氏は「ことしのトップテン新興企業は、まさに革新的で自動車・技術業界を向上させ、輸送の未来を変革するものだ。メディア、業界専門家、自動車ソートリーダーの面々を前にする CCE で、各企業を紹介できることを喜んでいる」と語った。

トップテンのメディアパートナー、フォーチュンは最新号で、これら新興企業各社を深く掘り下げている。

CCE は受賞歴がある会議・トレードショーで、イノベーターやメーカー、未来学者、影響力ある人々を結び、テクノロジーと自動車の集束を促進する。CCE に引き続いて 11 月 18、19 の両日、Los Angeles Convention Center で LA オートショーのプレス&トレードデー・イベントが開催される。プレミアムパスを持つ CCE 出展者と出席者は、ことしの新車デビューを目にし、コンベンションセンターの新 CCE ネットワーキング・デスティネーション全体にアクセスできる。

詳しい情報は <http://www.ConnectedCarExpo.com> および <http://www.LAAutoShow.com> を参照。

▽ロサンゼルス・オートショーおよびコネクテッド・カー・エキスポについて

1907 年に始まったロサンゼルス・オートショー (Los Angeles Auto Show (R)) は、毎シーズン最初に開催される主要な北米自動車ショーである。2015 年の LA オートショーのプレス&トレードデー (Press & Trade Days) は 11 月 17 日、L.A. Live にある JW マリオットでコネクテッド・カー・エキスポ (CCE) を皮切りに始まり、引き続き 11 月 18、19 の両日 Los Angeles Convention Center で LA オートショーの車両初公開およびプレス&トレード・イベントが開催される。LA オートショーは 11 月 20 日から 29 日まで一般公開される。第 3 回 CCE は、コネクテッド・カー業界において開発を促進し、関係構築を助長するために自動車およびテクノロジーの専門家を結びつけ、出席者にコネクテッド・カーの未来を築く主要企業および一流メディアへのアクセスを提供する。CCE 会議は、車両の製造、販売、サービス、所有の基準が変化していることから、その戦略を練る舞台となる。AUTO Connected Car News が「Best Car Tech/Connected Car Trade Show (最高の車両技術/コネクテッド・カー展示会)」に選んだ CCE は、新しい自動車業界がビジネスを行い、画期的な製品を公開し、世界中から集まるメディアの前で戦略を発表する場でもある。LA オートショーはロサンゼルス大都市圏 (Greater L.A.) New Car Dealer Association の後援を得て ANSA Productions が運営する。

最新のショー関連ニュース、情報は LA オートショーの Twitter (<http://twitter.com/LAAutoShow>) か Facebook (<http://facebook.com/LosAngelesAutoShow>) をフォローし、アラート (<http://www.LAAutoShow.com>) に登録を。

CCE に関する詳しい情報はウェブサイト (<http://connectedcarexpo.com/>) を参照。

▽報道関係問い合わせ先

Breanna Buhr/Sanaz Marbley

JMPR Public Relations

+1-818-992-4353

bbuhr@jmprpublicrelations.com

smarbley@jmprpublicrelations.com

ソース : Los Angeles Auto Show